

第 1 1 回 作手地域協議会 会議録【要約】

日時	令和元年 1 2 月 6 日 (金) 午後 7 時 3 0 分～午後 9 時 2 5 分	公開 ・ 一部非公開 ・ 非公開	
場所	作手総合支所 会議室		
出席者	委員 1 7 名 (欠席者 7 名) 事務局 4 名	傍聴人数	なし
次 第	<p>1 あいさつ</p> <p>2 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第 1 0 回会議録について <p>3 議事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 作手地域まちづくり計画について <p>4 その他</p> <p>(1)第 1 2 回作手地域協議会日程について</p> <p>(2)地域協議会委員の交代について</p> <p>(配布資料)</p> <p>次第、第 1 0 回会議録、第 1 0 回作手地域協議会で出た意見等 (要約版)、作手地域協議会委員構成 (H 2 5 ～ R 1)、作手地域まちづくり計画【前回配布のものを持参】</p>		

1 あいさつ

2 報告事項

事務局より、第10回会議録について報告を行った。その後、前回欠席委員より、半年を振り返って、率直な意見や感想を発表した。

〈意見等〉

委員	<p>私は、地区長という事でこの地域協議会に今年から参加させていただいています。地域活動交付金の使い道について、昨年度は副区長だったこともあり、何となくは分かっていました。この地域活動交付金は、子供からお年寄りまで分かり得るものとなると、作手が成り立っていくのではないかと思います。この交付金を、みんなでより良い活動に活用されるように考えていければと思っています。</p>
委員	<p>今年で2年目となります。正直、地域協議会の委員になるまで、内容はよく分かっていませんでした。自分自身に置き換えてみますと、地域活動交付金を活用したいという思いはあるのですが、どうしても一歩が踏み出せませんでした。そのような地域が他にもあるのかと思います。そういった中で、もう少し気軽に使えるとよいと思います。書類も色々提出しなければいけないと思いますし、パソコンが得意じゃない方もみえますので、そういった方が気軽に活用できるように変えられるところは変えていきたいと思っています。</p>
委員	<p>私も2年目となります。地域活動交付金について昨年度はよく分からない中でやっていましたが、今年は分かるようになってきました。この地域活動交付金が地域のために役に立っているというところが分かりにくいところがあります。実際、役にたっていると思いますが、実感して分かるようになってよいと思います。あとは、人口減少問題ですが、限界集落が増えていきますので、何か対策をしていった方がよいかと思っています。</p>
委員	<p>市内に10地区の地域自治区があつて、それぞれ地域協議会があるかと思っています。他の地区ではどのような地域協議会なのかを知りたいと思います。作手の場合は、地域協議会の中からつくでっ子元気事業が生まれてきました。他の地区では分かりませんが、作手地域は自分たちの意見を出し合つて、事を起こせるような地域協議会であつてほしいと思います。</p>
委員	<p>私は今年初めて委員をやっています。私は中学校PTAの関係で参加しています。中学校PTAでは、地域協議会に誰が出ると決めるのではなくて、あて職となっています。PTAも中学校PTAや市PTAなどがあり、行事があまりにも多くて、正直負担が大きいと感じています。それと自分の仕事も忙しいのも重なつて、地域協議会に出れない時は辛いという思いと、もう少し協力できたらという思いでいます。来年度からは、あて職はやめて地域協議会委員を選出する方法を提案しようと思</p>

委員	<p>います。ただ、来年度の会長は地域協議会委員の経験者なので、それも良いかという面もありますので、一度PTAで話し合います。</p> <p>委員は3年目となります。他の地域協議会の話をよく聞くのですが、それと比べると作手地域協議会はしっかりできているのではないかと感じています。今後も良いところを伸ばしていれば良いかと思えます。</p>
----	---

3 議 事

(1) 作手地域まちづくり計画について

前回に引き続き、作手地域まちづくり計画について、経緯、内容等を説明し、現状を踏まえた意見交換を行った。

〈意見等〉

委員	<p>地域活動交付金事業などは、事業が終わると成果報告をして終わるとい形になっているかと思えます。活動の内容がみんなに分かるように紙面などで広報するなど、行われた活動が周知できると良いと思えます。あと、計画の中で、作手地域の課題が挙げられていますが、これらの課題と地域自治区予算事業や地域活動交付金事業で実施されてきた事業とリンクした所が少し見えにくいと思えます。計画の中に柱があって、柱と事業の関係は分かるのですが、課題との関わりが少し見えにくいのかと思えました。すごく大事なものは課題で挙げてあることで、この重い課題と事業の成果というところが重要ではないかと思えました。</p>
事務局	<p>課題となっていることは、すごく重いです。地域自治区予算は、この計画に沿って検討しています。地域活動交付金事業は、活動団体が、自分たちがやりたい活動を行っているので、この計画に当てはまるものと、そうでないものがあります。</p>
委員	<p>例えば、地域協議会である課題を取り上げて、地域活動交付金事業の募集を行っていけば分かりやすくなるのかと思えます。</p>
事務局	<p>はい、他の地域自治区でもそのような考えが出されているところもあります。ただ、地域の皆さんが取り組みたい活動は、色々あるかと思えますので、例えば、地域計画に沿った事業を申請する団体は審査で点数が高くなる仕組みにするとか、課題を絞って今年度はこの課題に取り組む活動を募集するなどすることはできます。</p>
委員	<p>例えば、高齢者が多いところの片付けなどの「お助け隊」みたいな形で団体を募集できると良いと思えます。お茶代やガソリン代ぐらいしか出せないかもしれないが、そういう地域の手助けができるようになると良いと思えます。</p>

事務局	<p>行政区の配布物も同じかもしれませんが、区長さんから区民へ配布していただくわけですが、高齢化によりだんだん配布することだけでも難しくなっている地区もあると聞きますので、こういうのも一つあるかもしれません。</p>
委員	<p>一つよろしいでしょうか。今言われることは、もっともかと思えます。でもこのまちづくり計画は、平成27年に作られたものです。白紙の状態から、この計画をよく作ったと思います。この時に時間をかけて課題を抽出しましたが、この計画も今年で5年目になります。今は別の課題も発生しているかもしれません。ここで5年目として、今まで行われてきた事業などを計画と照らし合わせて、一度検証というようなことが必要かと思えます。それがあると、ある課題に取り組みていなかった、それは何故だろう、などと、そういったことが見えてくるのかと思えます。</p> <p>やはり5年が経過して、基本となるこの計画の中で、今ある新たな課題も含めて、重点的に考えていく課題を抽出する必要性があるのではないかと思います。前回と今回の振り返りで色々な意見が出されましたが、その中で、「この地域協議会で何ができるかもっと考えていくべき。」、「地域協議会は、地域活動団体を後押しすることが大切。」ということが挙げられました。やっぱり、市民が何人かいれば、地区であったり、人であったり、課題は様々あります。そのそれぞれの課題も、その地区、人にはとても重要なものですが、北部も中部も南部も共通した課題を出して、それを重点目標にしていってはどうか。その目標は、まずはハードルを低くして達成できるようなものとし、そしてそれを実行するのは地域協議会ではなく、地域協議会は提案する立場で、団体や地域に投げかけていくことが必要ではないかと思います。</p> <p>ですので、計画の課題を検証し、今はこの課題が重要だという場合は取り入れ、私たちでまとめて、実行に移せるよう繋いでいってはどうでしょうか。今年度は、まだ数カ月ありますので、今年度の委員で課題だけでもまとめて、来年度に繋げていければと思います。</p>

4 その他

(1) 第12回作手地域協議会の日程

作手地域まちづくり計画の見直しが提案されたことにより、次回は2月開催予定であったが、1月に開催することで決定された。

日時：令和2年1月31日（金）午後7時30分から

場所：作手総合支所 会議室

内容：作手地域まちづくり計画の見直しについて ほか

(2) 地域協議会委員の交代について

来年度の地域協議会委員で交代を予定している場合は、委員選出の準備をしていただくよう依頼した。

【終了】